

資源循環の推進を目指し、SDGsの視点で考える

1年に1度
環境についてみんなで考える特別な日

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

**さんぱい
SANPAI FORUM 2021
フォーラム**

— 2050年CNに向けた脱炭素と資源循環 —

入場無料

定員先着
200名様

参加条件

- ・ワクチン1回以上接種
- ・手指消毒 ・検温
- ・マスク着用

2021.11.12 日

令和3年11月12日(金) 13:00~

受付12:30~ 15:50終了予定

エルおおさか

大阪府立労働センター
大ホール(エルシアター)

今回の「さんぱいフォーラム」では、「廃棄物処理がSDGsに貢献できる糸口を模索する」という前回の基本コンセプトを堅持しながら、近年その検討が加速している2050年カーボンニュートラル(2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする脱炭素社会の実現を目指すとする国の方針)をテーマの中心に据え、これを通じ、資源循環分野から民間活力により地域循環共生圏(ローカルSDGs)を創造していくための方策とその可能性について議論する。

- 基調講演** 2050年CNの経緯と展望(仮) 60分程度

講師 大久保 規子 様(大阪大学大学院法学研究科教授、中央環境審議会循環型社会部会委員)
- パネルディスカッション** 資源循環分野から取り組む脱炭素社会の実現(仮) 80分程度

パネリスト 小林 昌代 様(有限会社清菱 代表取締役)

仁保 めぐみ 様(有限会社エビオ 代表取締役社長)

山口 玉緒 様(株式会社エンタープライズ山要 代表取締役)

樋口 かのこ 様(株式会社樋口商店 代表取締役社長・法政策調査委員会副委員長)

コーディネーター 花嶋 温子 様(大阪産業大学デザイン工学部環境理工学科准教授、環境省3R 推進マイスター)

※上記の内容は予定です。変更となる可能性もございます。

【主催】公益社団法人 大阪府産業資源循環協会

【後援】近畿地方環境事務所、建設副産物対策近畿地方連絡協議会、近畿経済産業局、関西SDGsプラットフォーム、近畿農政局、大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市、枚方市、八尾市、寝屋川市、吹田市、大阪湾広域臨海環境整備センター、中間貯蔵・環境安全事業株式会社大阪PCB処理事業所、独立行政法人国際協力機構関西国際センター、一般社団法人廃棄物資源循環学会関西支部、公益社団法人全国産業資源循環連合会、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団、大阪府循環型社会推進協議会(予定)

協会ホームページからもお申込みいただけます。 <http://www.o-sanpai.or.jp>

